

COBOL ステートメント - CALL

[COBOL]

- ・ CALL ステートメントは、あるオブジェクト・プログラムからその実行単位内の別のオブジェクト・プログラムに制御を移す

CALL プログラム名 [USING 引数] [RETURNING 戻値] [END-CALL]

プログラム名

- ・ 英数字リテラル
- ・ プロシージャ・ポインター (USAGE IS PROCEDURE-POINTER で定義)
- ・ 関数ポインター (USAGE IS FUNCTION-POINTER で定義)

USING 句

- ・ ターゲット・プログラムに渡される引き数を指定
- ・ BY REFERENCE 句
 - ・ パラメーターに対して BY REFERENCE 句が明示的または暗黙的に指定された場合、呼び出し側プログラム内の対応するデータ項目は、呼び出されるプログラムのデータ項目と同じストレージ域を占める
- ・ BY CONTENT 句
 - ・ パラメーターに対して BY CONTENT 句が明示的または暗黙的に指定された場合、CALL ステートメントの USING 句で参照されたとき、呼び出されるプログラムはこのパラメーターの値を変更することはできません
- ・ BY VALUE 句
 - ・ ある引き数に BY VALUE 句が指定されているか、または暗黙指定されている場合は、送り出しデータ項目への参照ではなく、その引き数の値が渡されます。

RETURNING 句

- ・ データ部に定義された任意のデータ項目を指定できる RETURNING データ項目